

館町団地 シルバークラブ会報

第426号
R4年度10号
R5. 2. 1

二月行事予定

- 五日(日) 十時 資源物回収
 - 十九日(日) 十時 資源物回収
 - 二十五日(土) 十時 第十回役員会
 - 二十七日(月) 会報第427号原稿締切
- ※二月の公園清掃は中止とします。

一月末の会員数 五十四世帯 六十一名
(男性 三十二名 女性 二十九名)

退会者のお知らせ

三ブロック山田 さんがご逝去されました。
心よりご冥福をお祈り申し上げます。



新春文化祭に参加して

副会長・総務部長

六B 小西

好天に恵まれ、一月十五日(日) 新春文化祭が実施されました。実行委員会を中心に自治会幹事と青年部の皆様方、そして積極的にお手伝いしていただいた方々の協力により、三年ぶりとは思えぬ活気に満ちた新春文化祭となりました。お汁粉、辛味餅、甘酒、田楽等、美味しくいただきました。

私も実行委員会のメンバーですが、コロナ禍の中でも中止は一切考えず、工夫しながら実施する、を前提に団地の皆様に楽しいひと時をすごして頂ければとの思いでした。
今年度から実行委員会を組織し、夏祭り
と新春文化祭を実施しました。それぞれ課題や反省点多々ありましたが来年度に活かし、さらに楽しい行事として末永く団地に引き継がれればよろしいかと思えます。
皆様、ありがとうございました。

高尾山初詣に参加して

総務副部長

十七B 加藤



好天に恵まれた二十一日、11名の方々と好例の高尾山初詣に参加しました。
バスでめじろ台に行き、高尾山口よりケーブルカーで登り、広場で記念撮影をしてから頂上をめざし、ゆつくりの登山になりました。登り始めの切株に季節の折紙が目をひきました。皆さん、ご自分に合った服装、靴での参加でしたので快適な登山となりました。私の反省はリュックサックになかったので途中で脱いだものを腰に巻いての行動になった事くらいです。広場にとどまる方もおられ、脚に自身のない方でも次回はぜひご参加ください。
頂上では本当にきれいな富士山をゆつくり望み、少し春霞や雲があり、昨年とは違う美しさに感動しつつ、ゆつくり休息して下山。昨年より人は多く子供連れや外国人

ペット連れも多く目にしました。



副会長・総務部長 小西撮影

薬王院に参拝される方、しないで素通りされる方、各々自由に行動しました。バス代を除くチケットを用意して頂いた事や解散後の食事会の準備をして頂いた事に本当に感謝致しました。
次回はもつと多くの方々で登山したいと思えます。

「高尾山初詣でハイク」

参加させていただいて

七B 田中

シルバークラブの健康増進部長のお知らせを拝見しまして、参加させていただきました。

当日は切符の手配から道案内、団地に戻つてからの食事会（これが豪華）。

いたれりつくせりで、八十を過ぎた女性も、歩けるスケジュールでした。

歩けなくなった方は、皆さんが下山されるまで、読書でもあります。

来年はぜひ皆様もいかがですか？

富士仰ぎ

高尾山より初写真

紀子

編集便り

先日、湯殿川沿いの遊歩道を散歩していたところ、川を眺めている人が「イタチがいる」と教えてくれました。そこで川を覗いてみるとシラサギしか見えません。

しばらく見ているとブロックの穴の中をイタチが遊んでいるのか、出たり入ったりしています。最初はシラサギがイタチを狙っているのかと思えばしばらく眺めていました。

するとシラサギが小魚を加えて食べ始めました。

なんと、シラサギはイタチがブロックの下から追い出す小魚をねらっていたのです。小魚がかわいそうですが、生物の共生・共存でシラサギとイタチと小魚のバランスがとれて、これが湯殿川の生態系です。翌々日、散歩していると、シラサギがまた獲物にありつこうとブロックの隙間を覗き込んでいました。イタチは単に遊んでいただけなのか、小魚を捕獲しようとしたのかは不明ですが。



ブロックの隙間を覗き込むシラサギ

※総務部よりお願い

皆様も写真だけでも結構ですので、何時、何処で等を添付して頂ければ有り難いと思います。

誌面で紹介させて頂きます。

例一 故郷の写真

例二 思い出の写真

例三 自分が撮った自慢の写真

例四 趣味の写真

等々

また、今までのとおり執筆原稿もお待ちしております。

編集後記

七ブロック、田中紀子さん、投稿に加েসキな句を、どうもありがとうございました。皆様も投稿をお願いします。

やっとな行事が戻ってきつつあります。役員一同これからも楽しい企画を実行していきたいと思ひます。ご参加のほどよろしくお願ひします。

総務部